

科目	古典探究	学年	第2学年	開講	通年	必修	2 単位
----	------	----	------	----	----	----	------

教科書：精選 古典探究 古文編 漢文編(明治書院)
副教材：精選 古典探究〔古文編・漢文編〕 学習課題ノート(明治書院)
新精選 古典文法(東京書籍)漢文必携(桐原書店)重要古文単語315(桐原書店)

- 1 学習の到達目標
- 1「国語総合」の古典の学習に続き、様々な教材を取り上げ、幅広く学習することで、古典の内容を的確に捉え、理解する力を高める。
2 古典に用いられている語句の意味や用法、表現上の特色や構造への理解、文章に表れた思想や感情の読み取りなどを通して、国語についての認識を高め、言語感覚を養う。
3 優れた表現に親しみ、特に日本と中国の文化の関係を考える。

- 2 学習計画及び評価方法
- a 知識技能
b 思考・判断・表現
c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点			
							a	b	c	
前期	古文	説話	十訓抄「博雅の三位と鬼の笛」	・ 重要古語の意味用法を調べ、理解する。 ・ 助動詞の意味を確認する。 ・ 場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。	4	中間	○			
					○					
	漢文	故事逸話	淮南子「塞翁馬」	・ 基本的な句形、重要語を理解する。 ・ 故事成語の由来と意味を知り、正しい使い方を身に付け、言語感覚を豊かにする。	5		○		○	
							○	○		
	古文	随筆	方丈記「ゆく河の流れ」	・ 音読を通して文章のリズム感を味わい、表現上の技巧を確かめる。 ・ 作者の人生観、社会観を形成した社会的状況を具体的な描写からとらえる。	6	期末	○	○	○	
								○	○	
	漢文	史話・史伝	十八史略「赤壁之戦」	・ 本文を訓点に従って音読し、書き下し文に改める。 ・ 重要な句形について理解する。 ・ 登場人物のものの見方、感じ方、考え方、その時代の風潮や背景について理解する。 ・ 歴史書の面白さを読み取る。	7		○			
							○		○	○
前期 授業評価										
後期	古文	歌物語	伊勢物語「初冠」	・ 場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解する。 ・ 作中の和歌を修辞技巧に留意して、話の展開に沿って解釈する。	10	中間	○			
								○	○	
	漢文	詩	「竹里館」「望廬山瀑布」「登岳陽楼」	・ 漢詩の決まりを理解する。 ・ 作者の思索、心情、美意識を理解し、自らの感性、言語感覚、思索性を育む。	11		○		○	○
								○	○	
	古文	物語	源氏物語「小柴垣のもと」	・ 敬語表現を理解し、人間関係をとらえる。 ・ 作中の和歌を修辞技巧に留意して、話の展開に沿って解釈する。 ・ 文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる ・ 本文を訓点に従って音読し、書き下し文に改める。 ・ 重要な句形について理解する。	12	1 2 期末	○			
							○	○		
	漢文	史話・史伝	史記「鴻門之会」	・ 登場人物の行動や心情、場面状況を読み取り、歴史上の劇的な話の展開を整理する。			○			
								○	○	
後期 授業評価										

- 3 評価の観点
- 授業の取り組み姿勢、テキストの音読、応答と発問、意見発表の意欲と的確さに、課題の提出や定期考查の成績を加味し総合的に判断する。